

分析試験成績書

依頼者

検体名 酵素パウダー

財団法人

日本食品分析センター

東京都渋谷区元代々木町52番1号



2012年(平成24年)02月16日 当センターに提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

分析試験結果

分析試験項目	結果	定量下限	注	方法
アミノ酸	-----	-----	-----	-----
アルギニン	2 mg/100g	-----	-----	アミノ酸自動分析法
リジン	3 mg/100g	-----	-----	アミノ酸自動分析法
ヒスチジン	2 mg/100g	-----	-----	アミノ酸自動分析法
フェニルアラニン	2 mg/100g	-----	-----	アミノ酸自動分析法
チロシン	1 mg/100g	-----	-----	アミノ酸自動分析法
ロイシン	3 mg/100g	-----	-----	アミノ酸自動分析法
イソロイシン	2 mg/100g	-----	-----	アミノ酸自動分析法
メチオニン	検出せず	1 mg/100g	1	アミノ酸自動分析法
バリン	3 mg/100g	-----	-----	アミノ酸自動分析法
アラニン	5 mg/100g	-----	-----	アミノ酸自動分析法
グリシン	3 mg/100g	-----	-----	アミノ酸自動分析法
プロリン	3 mg/100g	-----	-----	アミノ酸自動分析法
グルタミン酸	18 mg/100g	-----	-----	アミノ酸自動分析法
セリン	3 mg/100g	-----	-----	アミノ酸自動分析法
スレオニン	3 mg/100g	-----	-----	アミノ酸自動分析法
アスパラギン酸	10 mg/100g	-----	-----	アミノ酸自動分析法
トリプトファン	検出せず	1 mg/100g	-----	高速液体クロマトグラフ法
シスチン	検出せず	3 mg/100g	2	アミノ酸自動分析法

注1. 過キ酸酸化処理後、塩酸加水分解し測定した。

注2. 過キ酸酸化処理後、塩酸加水分解し測定した。定量下限は検体に由来する測定上の妨害物質のため、3 mg/100gとした。

以上